

復興支援従事者の拠点として ～『ビジネスホテルかわうち』～

【 福島県川内村大字上川内地区 】

名 称 : ビジネスホテルかわうち
所 在 地 : 福島県双葉郡川内村大字上川内字町分395番地他
種 別 : 仮設宿泊施設
延床面積 : 1,194㎡
入 居 者 : 宿泊業
区 画 数 : 74区画
建物構造 : 鉄骨造2階建て2棟
事業開始 : 平成24年8月10日
完 成 : 平成24年11月16日
供用開始 : 平成24年11月21日

福島県川内村は、福島第一原子力発電所事故により、村全体が警戒区域及び緊急時避難準備区域に設定され、村民が避難した。平成24年4月1日に帰村宣言し、これに合わせて村の一部が避難指示解除準備区域・居住制限区域に見直された。

川内村は、避難住民の帰村を促進させるため、除染作業やインフラの復旧工事を早期に完了させることが必要と判断し、震災の影響で休業に追い込まれ不足していた宿泊施設の確保が不可欠として、中小機構に仮設宿泊施設の整備を要望した。

この仮設宿泊施設は、被災した旅館経営者を含む村内の中小企業者が参加する「あぶくま川内」が運営主体となって営業を行っている。

仮設宿泊施設には、川内村だけでなく近隣自治体の除染・復旧作業の従事者も宿泊し、営業開始当初から高い稼働率が続いていて、相双地域全体の復興に寄与している。

